

案内

青山学院創立記念日

11月16日(水)は、学院創立148周年記念日です。学院のルーツをたどると、1874(明治7)年に東京・麻布の本村町に開設されたスクーンメーカーの女子小学校に行きつきます。ドーラ・E・スクーンメーカー(1851~1934)は、23歳の若さで米国のメソジスト監督教会から初めて日本に派遣された女性宣教師でした。彼女は米国で小・中学校の教師をした経験を生かし、小学校、しかも女子教育からその働きを開始しました。

しかし当時の封建的な日本社会は女子教育を行うまで発展しておらず、教具もままならないまま、10畳たらずの部屋に男子を含めて数人での授業でした。やがてそれが、「救世学校」「海岸女学校」と発展し、別に発展してきた「美會神学校」「耕教学舎(東京英学校)」と合流して青山の地で「青山学院」となり、現在に至っています。その間の多くの先達の信仰的な祈りと努力が、今もキリスト教信仰にもとづいた学問教育の伝統となって青山学院に脈々と流れています。

平和の祈り チャリティ・コンサート ~主は恵み深く、その慈しみはとこしえに~

日時 11月11日(金) 18時30分~19時40分

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

オルガン演奏 大平 健介

入場券 学生無料、一般1,000円 購入はこちらをご覧ください [QRコード▶](#)



創立記念礼拝

日時 11月16日(水) 10時30分~11時

青山キャンパス 説教者 嶋田 順好(日本基督教団三田教会牧師・元学院宗教部長)

相模原キャンパス 説教者 小澤 淳一(初等部宗教主任)

メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、青山キリスト教学生会(ACF)、コンテナラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウェスレー・チャペル1階)までお申し出ください。

「キリスト教活動のしおり」をご覧ください

宗教センターのホームページから「キリスト教活動のしおり」を見ることができます。

<https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html> [QRコード▶](#)



宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2022.11.7.

神の国節第22週

No. 25

教会史の人々 [9]

「ディートリヒ・ボンヘッファー」
Dietrich Bonhoeffer(1906-1945)

ボンヘッファーはドイツ・ルター派の牧師・神学者でした。21歳の時に書いた『聖徒の交わり』という博士論文はカール・バルトから「神学的奇跡」とまで賞賛されました。

しかし、ボンヘッファーは大学で教える神学者としてではなく、ナチスの時代にキリストに従うとはいかなることであるかを、その実存において証したキリスト者として多くの人々の心に深く記憶されています。

ボンヘッファーは1933年、ヒットラーが首相に就任した時、すでにその危険性についてラジオ演説で語り、とりわけユダヤ人排除を目的とした「アーリア条項」に対しては厳しく批判をしていました。その後反ナチスの教会闘争に加わり、最終的にはヒットラー暗殺計画に関わり逮捕され、ドイツ敗戦の一ヶ月前に強制収容所で処刑されました。

ボンヘッファーは獄中で、この世に無関心な偽善的敬虔を取り去った「非宗教的キリスト教」を提唱し、また「他の人々のために存在する時にのみ、教会は教会であり得る」という言葉を残し、キリスト教会のあり方に大きな問いを投げかけました。



キング・ジェームズ版英語聖書複製版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

今週の聖句

「心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」(申命記 第6章5節)

解説：私たちが普段使っているものには何でも作られた目的があって、その目的以外のことに使ってもあまり役に立ちません。聖書の神は、人類を、ご自身を愛する存在として創造しました。ですから、人類は創造主である神を愛するときに、初めて本来の目的に沿った、本当の意味で自由な生き方をする事ができるのです。しかも、文字通り全身全霊をもって、神を愛するよう求められているのです。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

11月7日(月)

司式 八木 隆之
説教 田村 毅朗
(東村山教会牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (茶色) 243(1節)
聖書 ヨハネ 20:24～29
(新205頁)
説教 「信じる者になりなさい」
祈祷
頌栄 (茶色) 544
祝祷
後奏

11月8日(火)

司式 島田 由紀
説教 松藤 一作
(川崎バプテスト教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 575(1節)
聖書 コヘレト 3:10,11
(旧1022頁)
説教 「コロナで人生が
変えられたあなたへ」
祈祷
頌栄 (灰色) 24
祝祷
後奏

11月9日(水)

司式 高砂 民宣
奨励 山本 美紀
(教育人間科学部教授)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 451(3節)
聖書 ルカ 22:31,32
(新152頁)
奨励 「なぜ信じるのか」
祈祷
讃美歌 (灰色) 451(4節)
祝祷
後奏

11月10日(木)

キリスト教と科学・技術を覚える礼拝
説教 左近 豊
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 355(1節)
聖書 箴言 9:10
(旧985頁)
説教 「ピエタス(敬虔)と
スキエンティア(科学)」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

11月8日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 詩編 30:5
(旧845頁)

メッセージ

「新しい朝に」

松浦 ゆり
(ゴスペルシンガー)

ワークショップ・ディレクター
塩谷 達也

11月11日(金)

司式 高砂 民宣
説教 高橋 彰
(関東学院教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 515(1節)
聖書 マタイ 25:14～18
(新49頁)
説教 「タラント」
祈祷
頌栄 (灰色) 29
祝祷
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

11月7日(月)

説教 大宮 謙
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 528(1節)
聖書 マルコ 2:1～12
(新62頁)
説教 「青天井」
祈祷
頌栄 (灰色) 27
祝祷
後奏

11月10日(木)

キリスト教と科学・技術を覚える礼拝
説教 吉岡 康子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 120(1節)
聖書 詩編 139:13～18
(旧962頁)
説教 「神の時を生きる」
祈祷
讃美歌 (灰色) 120(6節)
祝祷
後奏

11月8日(火)

司式 吉岡 康子
説教 河野 克也
(中山キリスト教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (灰色) 99(1,3節)
聖書 使徒言行録 1:6～11
(新209頁)
説教 「再臨のメシア」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

11月11日(金)

説教 福嶋 裕子
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (茶色) II157(1節)
聖書 詩編 103:3～5
(旧922頁)
説教 「神とは」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

11月9日(水)

司式 吉岡 康子
奨励 村上 広史
(地球社会共生学部教授)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 355(1節)
聖書 エフェソ 2:10
(新346頁)
奨励 「本当の自分を生きる」
祈祷
頌栄 (茶色) 543
祝祷
後奏

聖書(旧):旧約聖書

聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21

讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編